

宇治交配 **CR華の舞** (MGX-510)

根こぶ病抵抗性

根こぶ病抵抗性で濃緑、耐寒性に優れた年内～冬穫り中晩生種！

特 性

- ① 根こぶ病抵抗性（CR）品種ですので汚染圃場でも安心して栽培できます。
- ② 生育旺盛で耐寒性に優れた年内～冬穫りの中晩生品種です。
- ③ 花蕾は特に濃緑でボリューム感があり、品質は最高です。
- ④ 一般平坦地では9月上旬から播種可能で、播種後約100日で主枝・第一側枝が収穫初めとなり、しばらくした後に強健な分枝が数多く出て収穫最盛期となります。



栽培のポイント！

① 播種準備

畑地・水田を問わず完熟堆肥を投入し、地力を高めることが大切で、品質のよい花蕾を長期間収穫するための基本となります。『色あせ』を防ぐための**施肥の基本は肥効を持続させることです**。元肥としては窒素で10～15kg/10a程度がよく、緩効性肥料を主体として、使用することをお勧めします。

② 播種・間引き

畝幅は2条植えの場合130～140cm、1条植えで80cmとします。株間は30～35cm程度とり、一カ所に5～6粒を点播します。間引きは、本葉2～3枚期に一カ所3本程度にし、本葉5枚時に一本仕立てとします。移植栽培を行う場合は、

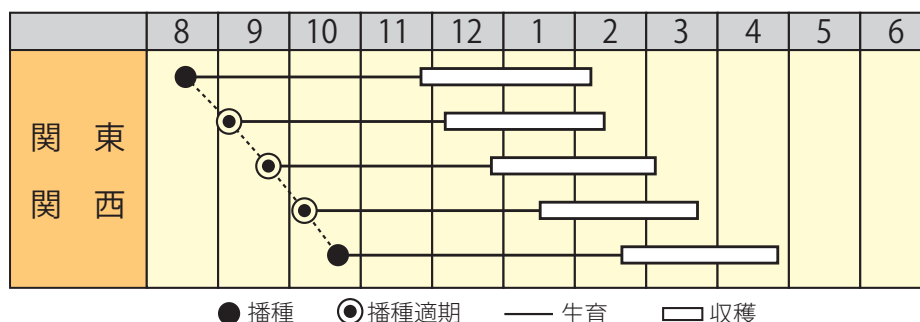
直播き栽培よりも7～10日程度早く播きます。若苗定植を心がけ定植後の根の活着を良くすることが大切です。

③ 収穫までの管理

発芽直後は特にアブラムシ・キスジノミハムシ等の食害には十分注意し、もし発生の兆候が見られたら直ちに薬剤散布による、防除をしてください。前述のように、はなな栽培においては「肥効の持続」がポイントですので、株の状態をみながら適時追肥してください。

④ 収穫

頂花蕾が上がってきたら早めに摘み、側枝の発生を促すことをおすすめします。



標準栽培表参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。